

私が体験しました！

吹奏楽部でホルン担当です。演奏はするけれど修理の現場を見たことがないので、ドキドキです。

中学1年生
笠原ひなたさん



吹奏楽部でトランペットを吹いているので、管楽器修理に興味があります。いろいろ知りたいです！

中学1年生
西本一葉さん



体験スタート！

仕事 1 修理器具の説明

修理のための大きささまざまな器具がそろっています。ほとんどはすぐに手の届く範囲に置いたりつるしたりしてあり、作業に応じて必要な道具を使います。

▶ マウスピースなどの微調整をするときに使う旋盤。



▶ トロンボーンのスライドの曲がりをチェックする定盤。

仕事 2 パッドの交換

木管楽器のキーをふさぐパッドの内側は、古くなると縁に当たる部分が破れたりカビたりします。バーナーで温め接着剤を溶かし、本体からはずして交換します。



▶ 楽器の中から光を照らして、隙間がないかチェック。



▶ パッドの素材は、馬・羊などの皮。

西本さん ● どうしてこの仕事を選んだのですか？
平原さん ● 中学生の頃から吹奏楽をやっていて、高校で進路を考えたとき何かしら音楽に関わる仕事をしたいと思ったのがきっかけです。自分なりにいろいろ調べて、楽器修理が面白そうだと思って専門学校に進みました。卒業後に楽器販売店の修理部門で働いてから、独立しました。

楽器の修理をしてから実際の演奏を見に行くと、その仕上がりが確認できるとうれしいですね。たとえ1本のリコーダーであっても丁寧に修理します。

代表
平原裕一さん



むさしの 仕事図鑑

中学生記者が
仕事を体験します！

管楽器の 修理・調整

ってどんなお仕事？

たくさん練習をして調子が悪くなったり、ぶつけたりして傷ついた楽器、長く眠っていた楽器などを本来の美しい音色によみがえらせ、演奏者が気持ち良く奏でられるように整えます。

管楽器修理工房 プロジェクト

(吉祥寺北町1-29-10)

限られた種類の管楽器に特化して修理をする業者がほとんどですが、プロジェクトでは全ての管楽器に対応するほか、楽器関係の困りごとなど、可能な限りご相談に応じます。さまざまな学校現場の楽器を取り扱っていますが、個人のお客さまからの楽器持ち込みも多く、特にプロの方からのご依頼が増えて来ています。

電話：03-4405-8042
<http://www.prosit-repair.com/>



仕事 5 楽器の分解

傷んでいる場所によっては、分解しないと修理しづらいこともあります。楽器のパーツはハンダで接着してあるので、ハンダを溶かして分解していきます。



▶ パーナーで接着部分を温め、ハンダを溶かす。

▶ パーツごとに分解されたトランペットの一部。

こんなにバラバラになっちゃった！



感想

神経を使う作業なので、技術も必要だと思いました。演奏者のごときよく考えてくれているところに、プロ意識を感じました。(笠原さん)



私の苦手な細かい作業が多かったので、「すごいな」と思いました。いつか自分の楽器を買ったら、大切にしたいです。(西本さん)



結構力がいるから大変！



仕事 3 ベルの整形

ベルを平らな場所に置いて曲ってしまった部分を見つけ、ハンマーでたたいて直します。かなり力を入れてたたかないと、なかなか形は元に戻りません。



▶ 曲がっている部分に、色鉛筆で印をつけておく。

狙ったところに当てるのが難しい



▶ 膝をたたかないよう気を付けながら、力いっぱいたたく。

仕事 4 ベル胴の凹出し

胴の太さに合わせたサイズの芯金を中に入れて固定し、ハンマーでたたいてへこみを目立たなくしてから、ローラーを何度も転がして表面を滑らかに戻します。

▶ へこみの両側からたたいて、角が出ないようにするのがコツ。



▶ ローラー使いは、上からしっかり体重をかけて！

▶ ハンマーは木製やプラスチック製、鉄製などを使い分け。



笠原さん ● どんな気持ちで修理をしていますか？

平原さん ● 学校からの依頼で吹奏楽部の備品を直すことが多いので、演奏者と直接やり取りすることは少ないです。だから「こういうところ困っているのかな？」と想像して、できるだけ気持ちよく吹いてもらえるようにと心掛けています。

西本さん ● 修理道具はどこで集めましたか？ 中でも一番よく使う道具はどれですか？

平原さん ● 市販されているものもありますが、自分が使いやすいものが欲しいので、職人さんにオーダーすることもあります。簡単な道具なら、自分で旋盤を使って道具を作ってしまうこともありますよ。どの道具も、同じようによく使っています。

笠原さん ● いろいろな楽器を修理されていますが、今までで修理が大変だった楽器は何ですか？

平原さん ● チューバのような大きい楽器がやはり大変です。重いし、凹出しをするにもすごく力が要りますから。クラリネットなら半日くらいで直せるけど、チューバは3日ぐらいかかってしまいます。

西本さん ● 笠原さん ● よくわかりました。ありがとうございました！